

CITY OF YOKOHAMA

経済港湾委員会資料
令和8年9月15日
経済局

横浜市こども・子育て基本条例に基づく 令和7年度のこどもの意見表明に関する取組状況について

経済局企画部
企画調整課



横浜市

1 趣旨

横浜市こども・子育て基本条例（令和7年4月1日施行、以下「条例」という）第14条の規定に基づき、令和7年度の経済局における、こどもの意見表明に関する取組状況等について報告します。

2 条例における位置づけ

条例において、こども・子育てに関する施策を推進するに当たっては、こどもが、社会を構成する一員として、その年齢及び発達に応じて、意見を表明する機会を確保し、その意見を施策に反映させるよう努めること、こども・子育てに関連するあらゆる分野における施策を講ずるに当たっては、こどもの視点を重視するよう努めること等が市の責務として位置付けられています。（第5条）

また、市長は、毎年、こども・子育てに関する施策へのこどもの意見の反映の状況等について、市会に報告することとされています。（第14条）

3 報告の範囲

今回報告する取組の範囲は、施策・事業・取組への反映を主な目的として、アンケートやワークショップ、会議、意見公募、インタビュー・ヒアリングなど、こどもから直接意見を聴いているもののうち、次の内容に該当するものとしています。

- 本市（指定管理者・委託事業者を含む）が主催・共催している
- こども・若者（未就学児から20代程度まで）が意見を聴く対象に含まれている
- すべての市民等を対象とする取組については、こども・若者から意見を聴くための工夫を行っている

（例）・難しい漢字や用語を使わずに、一般向けとは別に、こども・若者にわかりやすく書かれた資料を使っている
・特にこども・若者に特化した広報PRを行っている

4 経済局の取組状況

取組①	YOXO NEXT起業ラボにおける参加者へのアンケート 【イノベーション推進課】	
取組内容	「起業家精神(アントレプレナーシップ)」を身に付けることを目的とした中学生・高校生対象のワークショップにおいて、意見聴取を実施し、今後の次世代起業人材育成プロジェクトの内容検討の参考とした。	
対 象	中学生、高校生（約60人）	
実施時期	・ 令和7年8月23日 ・ 令和7年8月24日 ・ 令和8年1月10日 ・ 令和8年1月11日	
主な意見と活用方法等	「起業家のリアルな話が聞けて良かった」、「起業が身近なものになった」、「もっといろんな業種の起業家に会いたい」などの意見があった。 こどもたちからの意見を参考に、令和8年度は起業や地域課題をより身近に感じ、関心を一層高められるよう、新たなプログラムを追加した。	

4 経済局の取組状況

取組②	いちば食育出前授業における参加者へのアンケート【経営支援課】	
取組内容	市場で働くプロが小学校へ出向き、「生鮮食料品の選び方」や「流通の仕組み」について授業を行う「いちば食育出前授業」に対する感想や、食への興味関心について、アンケートを通して把握した。	
対 象	小学5年生（約480人）	
実施時期	令和7年6月～令和8年1月	
主な意見と活用方法等	「実際に生鮮食料品に触れる体験や栄養のことを学び、食べる機会を増やそうと思った」、「新鮮な野菜・魚の見分け方が印象に残った」などの意見が多く見られた。 アンケート結果はいちば食育出前授業を実施する事業者へフィードバックし、好評であった内容については継続的な実施に向けて検討を行うなど、今後の授業内容の充実に活用した。	

4 経済局の取組状況

	取組名	所管課	対象	実施時期	主な意見と活用方法等
1	YOXO NEXT起業ラボにおける参加者へのアンケート	イノベーション推進課	中学生、高校生 (約60人)	・令和7年8月23日 ・令和7年8月24日 ・令和8年1月10日 ・令和8年1月11日	「起業家のリアルな話が聞けて良かった」、「起業が身近なものになった」、「もっといろんな業種の起業家に会いたい」などの意見があった。 こどもたちからの意見を参考に、令和8年度は起業や地域課題をより身近に感じ、関心を一層高められるよう、新たなプログラムを追加した。
2	YOXO FESTIVALにおける来場者へのアンケート	イノベーション推進課	制限なし(約200人) ※こどもへの意見聴取にあたっては、年齢に応じて平易な言葉遣いで声掛けを行うなどの工夫を行った。	令和8年1月31日～2月1日	「普段できない体験ができて嬉しかった」、「出展者からためになる話を聞いた」、「新技術を体感できた」などの意見があった。 来場目的・イベントへの感想等を把握し、次回以降の開催に活用する。
3	京浜臨海部立地企業における現場見学会参加者へのアンケート	企業投資促進課	高校生(25人)	令和7年8月7日	「実際に職場を見学したり、先輩社員の話を聞いたりして良い経験になった」との意見が多かった。 一方で、少数だが、「見学や座談会の時間がもっと欲しかった」との意見もあった。 おおむね満足の回答であったが、今後のよりよい手法を検討すべく活用を行う。

4 経済局の取組状況

	取組名	所管課	対象	実施時期	主な意見と活用方法等
4	「こどもコマ大戦」アンケート	ものづくり支援課	小学生（28人）	令和7年8月23日	アンケートの結果、全ての回答者から本事業への参加について「とても良かった」または「良かった」との回答が得られており、本事業は参加者から一定の満足度を得ているものと考えられる。 一方、自由意見欄には、当日の運営等について改善を求める意見も一部見受けられたため、いただいた意見を今後の事業運営に活用し、次年度以降、更なる満足度の向上に努める。
5	インターンシップ事業における参加学生へのアンケート	消費経済課	大学生（1人）	令和7年9月3日	「インターンシップの内容が大学での学習内容と関連しており理解が深まった、職員とのディスカッションを通じて多様な視点や実務に関する話等を聞くことができた」との意見があった。 インターンシップの充実度やカリキュラムに対する要望等を把握し、今後参加する学生が当課の事業内容をはじめとする横浜市の施策に対して、より関心を持てるよう、インターンシップ事業に反映する。
6	エシカル消費啓発事業における、イベントでの「エシカル消費ぬりえ」参加者へのアンケート	消費経済課	未就学児～小学校の児童（81人）	令和7年11月9日	人気アニメとコラボしたエシカルぬりえの実施後アンケートにおいて、「これからエシカル消費を実践してみようと思った」と回答した参加者が多く見られたことから、若年層向けのエシカル消費啓発に一定の効果が認められた。 そのため、令和8年度においても、イベントでのぬりえブースの出展やクイズの実施など、こどもが興味を持ちやすい内容による啓発を継続して実施することとした。

4 経済局の取組状況

	取組名	所管課	対象	実施時期	主な意見と活用方法等
7	消費生活啓発イベントにおけるこどもからのアンケート収集	消費経済課 (消費生活総合センター)	制限なし(117人) ※親子で参加した来場者に子供向けアンケートを配布	令和7年10月19日	イベントは楽しかったかとの問いに「とても楽しかった」「楽しかった」が98%、またイベントに参加したいかとの問いに「とてもそう思う」「そう思う」が100%で高評価をいただいた。 印象に残った啓発物や参加型ゲームのアンケート結果を、今後開催するイベントでの啓発物の作成やゲームの企画の際に参考にしていく。
8	「匠の小学校」参加者へのアンケート	雇用労働課 (横浜市技能文化会館)	小学生(147人)	令和7年8月3日	アンケートでは9割以上の回答者の方から「大満足」、「満足」との回答をいただいた。一方、「1個しか体験していない」「もうちょっといっぱいできたらいい」との意見があった。 令和8年度は、各体験の会場、内容、開始時間をチラシに一覧表示することで、複数の体験への参加をやすくした。
9	いちば食育出前授業における参加者へのアンケート	経営支援課	小学5年生(約480人)	令和7年6月～令和8年1月	「実際に生鮮食料品に触れる体験や栄養のことを学び、食べる機会を増やそうと思った」、「新鮮な野菜・魚の見分け方が印象に残った」などの意見が多く見られた。 アンケート結果はいちば食育出前授業を実施する事業者へフィードバックし、好評であった内容については継続的な実施に向けて検討を行うなど、今後の授業内容の充実に活用した。

4 経済局の取組状況

	取組名	所管課	対象	実施時期	主な意見と活用方法等
10	市場見学における参加者へのアンケート	経営支援課	小学5年生（約180人）	令和7年9月～10月	流通に関わる人の多さや市場の施設、品質を保つための工夫についての意見が多く見られた。 模擬せり体験や活魚水槽の見学など、児童から好評であった内容を中心に、今後の市場見学内容の充実に向けた検討を、市場見学を実施する事業者とともに行った。
11	お魚料理教室における参加者へのアンケート	経営支援課	小学4年生以上（約70人）	令和7年5月～令和8年3月	「講師の名札を付けてほしい」などの教室運営に関する意見のほか、教室の継続開催を望む声や、さばいてみたい魚についての意見が寄せられた。 教室運営の改善に活用するとともに、「さばいてみたい魚」として寄せられた要望を踏まえ、その魚を題材とした教室の開催について場内事業者と検討を行った。
12	「横浜市場まつり2025」食育ブースにおける参加者へのアンケート	経営支援課	制限なし（約10人） ※アンケートの設問中に【「食育体験ブース」を選んだお子様は～】と明記した。	令和7年11月9日	ブース内容に関する感想や、魚の展示について「ほかの種類魚も見てみたい」といった意見が寄せられた。 いただいた意見を踏まえ、ブース内容や魚の展示方法についてブースの運営を行う事業者とともに検討を重ねている。